岩手県 大船渡土木センター

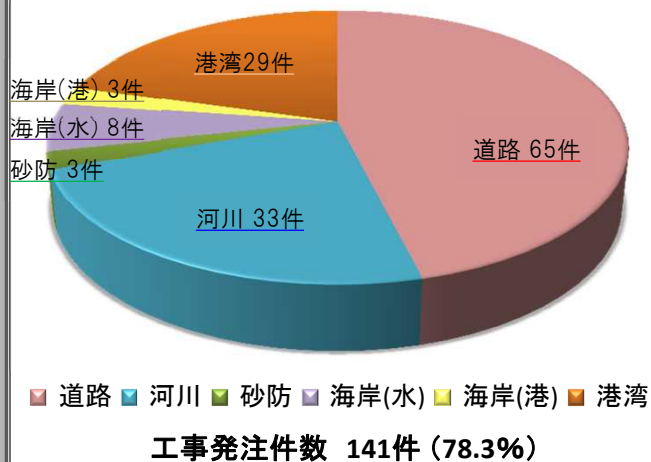
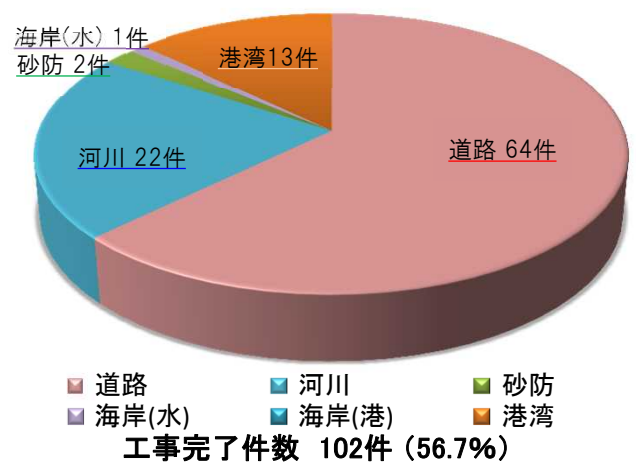
震災復旧・復興情報　かわら版　vol.8

◇ HPアドレス　http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?ik=3&nd=1395　平成25年11月1日発行

1　災害復旧工事の進捗状況（平成25年10月末時点）

東日本大震災（平成23年３月11日）で被災を受けた県管理の公共土木施設のうち、大船渡土木センター管内における復旧工事の進捗状況をお知らせします。

平成25年10月末時点での発注率は、件数ベースで約78%（141件/180件）、金額ベースで約48%（414億/869億）となっており、平成25年３月時点に比較して件数ベース、金額ベースともに約４%の増加となっております。災害復旧工事の完了は平成28年度を目標としています。（事業により完了時期は異なります。）

	災害査定			発注状況〈着手〉		発注率〈着手率〉		完了率	
	件数	決定額(億)	うち工事費	件数	発注額(億) ※工事費	件数ベース	金額ベース	完了件数	率
道路関係	67	12.13	11.79	65	10.00	97.0%	84.8%	64 件	95.5%
河川関係	37	288.51	272.29	33	76.74	89.2%	28.2%	22 件	59.5%
砂防関係	7	0.32	0.32	3	0.06	42.9%	18.8%	2 件	28.6%
海岸関係(水)	9	406.05	382.96	8	276.59	88.9%	72.2%	1 件	11.1%
海岸関係(港)	10	152.16	149.87	3	12.24	30.0%	8.2%	0 件	0.0%
港湾関係	50	52.61	51.91	29	38.61	58.0%	74.4%	13 件	26.0%
合　計	180	911.78	869.14	141	414.24	78.3%	47.7%	102 件	56.7%
				※参考	H25.3月時点	74.4%	43.6%	86 件	47.8%

❏ かわら版に関する問合せ先 ❏
大船渡土木センター分庁舎　復興まちづくり課　電話　0192-26-1951
◇ E-mail　BG0005@pref.iwate.jp　FAX　0192-27-8585

2　災害復旧事業の取組状況

大船渡湾内では約７kmの防潮堤整備が計画（県土木センター管理分）されており、茶屋前地区においては本格的な復旧工事に着手しています。

また、地盤沈下により使用が困難となった埠頭用地や岸壁・物揚場の復旧工事についても、防潮堤同様に復旧工事が本格化し、一部区間において嵩さ上げ工事が完了しました。

写真①:防潮堤基礎杭施工

写真②:防潮堤生コン打設

写真③:埠頭用地着工前

写真③:埠頭用地一部完了

陸前高田市の『高田海岸』防潮堤工事では、『防潮堤工事用道路』及び『仮防潮堤工事』が本格化しております。大船渡管内では防潮堤工事のほか、湾口防波堤や漁港の復旧工事が数多く着工されており工事資材（捨石等）が不足することから、当工事では管外から船舶にて工事資材を調達するための仮桟橋工事を建設中で、近々完成する見込みです。

3　災害公営住宅について

岩手県全体では約6,100戸の災害公営住宅の整備が予定されており、うち大船渡管内では約1,800戸の整備が計画されております。

災害公営住宅の建設については従来までの県が直接建設する方式に加え、「設計・施工一括方式※1」や「買取方式※2」等の手法により、早期の整備完了を図ります。気仙両市における、地区毎の詳細戸数・完了時期等は下記アドレス（県建築住宅課HP）によりご確認下さい。

アドレス：http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=4509&of=1&ik=1&pnp=53&pnp=4201&pnp=4293&pnp=4509&cd=39019

※1　設計と施工を一括して発注し、県が工事監理を行う方式
※2　事業者が設計と施工を行い、建設した公営住宅を県が買い取る方式

○ 整備計画戸数概要（大船渡管内）

	整備戸数		
		うち県整備	うち市整備
大船渡市	828 戸	563 戸	265 戸
陸前高田市	1,000 戸	700 戸	300 戸
合計	1,828 戸	1,263 戸	565 戸

○ 契約済み工区

市町村	地区	計画戸数	完了予定
大船渡市	下欠地区	33 戸	H26
大船渡市	清水地区	30 戸	H25
陸前高田市	中田地区	167 戸	H26
陸前高田市	柳沢前地区	28 戸	H26
陸前高田市	西下地区	40 戸	H26

４　スマイル１３０活動

『スマイル130プロジェクト』の一環として、大船渡市及び陸前高田市を含む６会場で、箕面自由学園吹奏楽部（大阪府豊中市）による演奏会が実施されました。本演奏会は被災地へ直接赴き、演奏やマーチングを直に見て頂くことで、被災者に元気・勇気・笑顔を届けることを目的として開催されたものです。当日は演奏会の指揮を被災者が実際に行うなど地域と一体となった活動を行い、地域の方々とたくさんのふれあい交流の場を持ちました。

なお大船渡土木センターでは、東日本大震災発災直後より大阪府から職員派遣の支援を頂いており、現在も14名の支援職員により東日本大震災復旧・復興事業にご尽力頂いております。

❏ かわら版に関する問合せ先 ❏

大船渡土木センター分庁舎　復興まちづくり課　電話　0192-26-1951

◇ E-mail　BG0005@pref.iwate.jp　FAX　0192-27-8585